## 〈編集後記〉

賜りたく存じます。 より論文三編と資料翻刻を掲載できました。大方のご批正を 本誌も号数を重ねて、十四号となり、今回も各位の協力に

確かに厳しい状況にあります。しかし、キャンパスには相変 だき、ここ数年来、輪読会などの研究活動を重ねています。 俊頼髄脳研究会は、本学の山本和明、鈴木徳男が事務局(日 院に進み、現在博士後期課程に在籍している新進です。また、 わらず学生の笑顔があるのも事実です。そうした若さをいか 本語日本文学研究室気付)となり、同学の方々に参加をいた に受けとめるか、その方途を考えております。 昨今の短期大学は、故北谷先生も心を砕いていましたが、  $\widehat{\mathbf{S}}$ 

## △執筆者一覧>

中西 健治 雅之 相愛大学教授 本学助教授

俊頼髄脳研究会 荒井真理亜 関西大学大学院

学部(日本文化学科鳥井ゼミ)を卒業ののち、関西大学大学

執筆者のうち、荒井真理亜は、平成九年度に相愛大学人文

相愛国文

第十四号

平成十三年三月二五日

印刷

平成十三年三月三十日 相愛女子短期大学日本語日本文学研究室 発行

**∓** 559 0033 Tel 大阪市住之江区南港中四—四—一 〇六一六六一二一五九〇〇(代)

**∓** 543 0002 大阪市天王寺区上汐五—三—八 〇六—六七七一—一四六七 院

钔